

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 81 『優勝劣敗』 ゆうしょう れっぱい

< 意味 > 生存競争で、境遇に適した者や強い者が生き残って栄え、弱い者が滅びること。すぐれた者が勝ち、劣っている者が負けることから。

表 現 : 優勝劣敗は世の常。

用 例 : 腕の立つ者が優位に立ち、未熟者が下位につき、優勝劣敗の原則に従って行動する。  
<川口松太郎・新吾十番勝負>

一 言 : 勝、敗シリーズ その1

決勝リーグ進出の夢実現か、と一瞬思わせたワールドカップの日本対ベルギー戦でしたが、惜しくも2対3で敗退してしまいました。

勝ちきることの難しさ、世界の壁の厚さを感じさせたゲームでした。

参照文献 : 三省堂・新明解「四字熟語辞典」 大修館書店「四字熟語辞典」